

グリーン いしかわ



Green Ishikawa No.133

f 全農いしかわ公式
Facebookページ

全農いしかわの公式Facebookページ
「石川うまれがだいすきさ」

県産農畜産物やJA加工品、イベント
情報などを掲載中!ぜひご覧ください!

URL: www.facebook.com/ishikawaumare.daisukisa



令和元年産 ルビーロマン初競り

7月9日(火)、金沢市中央卸売市場にて
本年産ルビーロマンの初競りが行われ、
**Gクラス700gの房が過去最高値
120万円で競り落とされました。**

今年もルビーロマンを
よろしくお願いします!

(※Gクラス…1粒概ね30g以上の
大粒そろいの房)

Green Ishikawa Contents

▶News&Topics

- 令和元年度 J A グループ 農機事業 キックオフ 大会
- 石川とまとの日
- J A 整備工場 運営管理者・事務担当者 CS 研修
- (株) J A 建設 エナジー 令和元年度 安全大会
- 令和元年産 ルビーロマン 出荷にむけて
- 自動車ビッグフェア開催
- 令和元年度 広報担当者 研修会
- 大麦全量「1等」と格付
- ツエーゲン金沢ホーム試合で県産農産物 PR
- A ガイヤにおける J A 加工品等 販促 イベント
- (有) たけもと農場 講話会
- 石川米の新品種「ひゃくまん穀」でクッキング

▶お知らせほか

- J A ホーム
- Beishin おこめキッチン
- J A - S S サマーキャンペーン2019
- 肉匠 Jade 金澤

農機施設課

令和元年度
ＪＡグループ農機事業キックオフ大会

県内ＪＡグループの結束による農機事業の目標達成と組合員サービスのより一層の向上を目的として、６月５日（水）にホテル金沢において「令和元年度ＪＡグループ農機事業キックオフ大会」を開催し、県内１５ＪＡから５６名と関係者を合わせて７９名の参加がありました。

松本副本部長による開催挨拶の後、本所横手農業機械課長による農機情勢及び生産資材価格の引き下げの取り組み報告、金田農機施設課長による令和元年度重点事業方策の説明がありました。



北澤豪さんによる熱のこもった講演

引き続き「平成30年度ＪＡ農機セールスコンテスト」、「平成30年度ＪＡ農機整備コンテスト」の表彰式が行われ、セールスコンテストでは、ＪＡはくいの中野浩司さんが４部門で年間最優秀賞を、整備コンテストではＪＡ小松市の藤田章平さんが年間最優秀賞として表彰されました。

また、サッカー元日本代表で現在は情報番組等で活躍中の北澤豪さんより、「足りない部分は頭で補え～目標設定の大切さ～」と題して記念講演が行われました。北澤豪さんは、サッカーでの経験談を交えながら、農業や仕事、家族等についてユーモアに話され、参加した方々からは、ときおり笑いが起こりながら、興味深く話に聞き入っていました。

ＪＡおおぞらの浜孝幸さんによる目標達成に向けた決意表明に続き、参加者全員によるがんばろう三唱を行い、館生産資材部長による閉会の挨拶で大会を締めくくりました。



ＪＡおおぞら 浜孝幸さん

本会は今後も農業機械の取扱いの維持・拡大、アフターサービスの充実を図っていくとともに、ＪＡ農機事業の基盤強化に向けて取り組んでいきます。



参加者によるがんばろう三唱



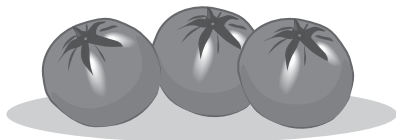


園芸課

石川とまとの日 ～「県内産とまと・ひやくまん穀」試食宣伝会～

県内産春トマトの出荷最盛期を迎え、ＪＡグループ石川では、６月１５日（土）を「石川とまとの日」と設定し、県内のスーパーマーケット１１店舗で試食販売会を行い、旬の味をＰＲしました。「とまと」と「ひやくまん穀」を使ったカレーの試食、レシピの配布などを実施し、来店者の皆様には「おいしい」と好評の声をいただきました。

県内産春トマトは７月末までに、約１,０００トンの出荷を見込んでいます。



自動車課 ＪＡ整備工場運営管理者・事務担当者ＣＳ研修

６月１９日（水）ＪＡ石川教育センターにおいて、ＪＡ整備工場運営管理者ならびに事務担当者ＣＳ研修を開催しました。参加ＪＡ・本会整備工場より、運営管理者・事務担当者が１名ずつ参加し、他ＪＡとのグループワーク



を通じた意見交換を図ることで、運営管理者と事務担当者の役割を再認識し、組織力の大切さを学びました。参加者からは、「組織力を向上させ、更に高みを目指していきたい」との意欲的な意見をいただきました。本会では、販社連携を目指し、ＪＡグループ一体となり更なる運営体制の強化を図れるよう、今後も各種研修を実施していきます。

（令和元年度全国安全週間スローガン）

新たな時代に ＰＤＣＡ みんなで築こう ゼロ災職場 ～（株）ＪＡ建設エナジー 令和元年度安全大会～

（株）ＪＡ建設エナジーでは、「全国安全週間」を契機に安全第一の意義を再確認するため、６月１１日（火）にＪＡ石川教育センターにおいて、協力会社７８社とともに安全大会を開催しました。

建設業は現在、東日本大震災の復興や２０２０年東京オリンピック・パラリンピック関連工事等により、工事量の増加が見込まれることから、労働災害防止対策を一層徹底する必要があります。安全大会では西村社長から「労働者不足や高齢化、外国人労働者の雇用等により、就業構造の変化がみられる中、働き方改革への早急な対応も必要になっている。協力会社の皆様と一丸となって、労働災害防止にむけて創意工夫をしていきたい」との挨拶がありました。

その後、安全水準向上を目指して優秀な取組みを行った坂本建装（株）とＭＨ工業の安全表彰を行い、坂本建装（株）の片山俊彦さんが安全宣言を行いました。また（株）オフィスシュナイダー代表取締役の手島シークリンデ講師より、「地方に必要なＰＲのなし」と題してご講演いただきました。



坂本建装（株） 片山 俊彦氏による安全宣言





令和元年産ルビーロマン出荷にむけて

栽培講習会

5月10日(金)、砂丘地農業研究センター（かほく市）において、花穂整形作業とジベレリン処理作業についての講習会が開催され、生産者並びに関係機関約90名が参加しました。収穫時に整った房型を作るための花穂整形作業の注意点や、種無しにするジベレリン処理の最適なタイミングについて農業研究センターの職員から説明があり、参加者は熱心に聞き入り、意見交換も活発に行われました。



続いて5月23日(木)には、同じく砂丘地農業研究センター（かほく市）において、摘粒作業の講習会が開催され、生産者並びに関係機関約60名が参加しました。摘粒作業とは、ぶどうの粒を大きくするために不要な粒を取り除く作業で、大粒で品質の高いルビーロマンを作るために重要で、難易度の高い作業です。農業研究センターの職員より、実演を交えながら講習が行われ、今後の栽培管理のポイントについても説明がありました。

合同現地巡回

6月4日(火)には、本年産ルビーロマンの生育状況の確認や品質向上技術実証試験の効果確認のため、ルビーロマン研究会と関係機関約60名参加により、合同で現地巡回を行いました。現地では各産地の生産者たちが、高品質なルビーロマン作りを目指して活発に意見交換を行いました。



生産者大会

6月11日(火)、石川県農業会館において、ルビーロマン生産者大会が開催され、生産者や各市場、J A等関係機関から約70名が参加しました。はじめにルビーロマン研究会大田会長より、「生産者、関係機関が一致団結し、高品質のルビーロマンを作っていこう」と出荷に向けた意気込みが語られました。その後、今年度の販売方針や出荷について協議を行いました。



最後に若手生産者代表として荒川副会長の音頭によるガンバロー三唱が行われ、市場デビューから12年目、東京市場へは記念すべき10年目を迎える今年度産の出荷に向け、意気込みを新たにしました。令和元年産ルビーロマンは26,000房の出荷を目標としています。



自動車課

自動車ビッグフェア開催

6月8日(土)～9日(日)に、JAオートこまつ・JAオートかなざわ・JAオートななおの3会場にて、「自動車ビッグフェア」を開催しました。

開催日前より、各JA担当者協力のもとチラシ・ポスターで一斉推進を実施しました。

その結果、前年成約台数119台に対し、131台の成約となりました。

また、来場された方には、来場粗品(麦とろ麺)を、成約された方には成約記念品(ひんやり冷感肌掛けふとん)を贈呈し、お客様に喜んでいただけました。



開発広報課

令和元年度 広報担当者研修会

昨今、JAグループに対してマスメディアからの注目が高まっていることもあり、広告宣伝の必要性を再認識するとともに、広報担当者の広報力向上を目的として、広報担当者研修会を6月26日(水)に開催しました。研修会には、JAや子会社、関連会社、県連等の広報担当者24名の参加がありました。

冒頭に、全農の事業を広く紹介することを目的とした「全農リポート2018」について、織田開発広報課長より説明がありました。

1部では、「写真力簡単UP! プロが伝授する撮影術」と題して、オハコスタジオ代表でプロカメラマンの池田紀幸さんより、カメラの基本的な使い方や、食材を立体的に、美味しく撮影する方法等を実技も交えてご講義いただきました。

2部では、「“想い”を引き出す取材力」と題して、MROアナウンサーの西尾知亜紀さんより、「美味しさ」を表現する方法や、取材相手から上手く情報を引き出す接し方等について、日頃の経験をもとにお話しいただきました。



参加者からは、「カメラの基礎から学べる機会はほぼ無いので、とても参考になった」や、「現役アナウンサーのお話しは説得力があり、今後の取材にぜひ活かしたい」といった声が聞かれました。

参加者の方々には、研修内容を業務に活かしていただき、JAグループの取組みについて、幅広く伝えていただきたいと思います。



オハコスタジオ代表
池田 紀幸氏



MROアナウンサー
西尾 知亜紀氏

米穀課

大麦全量「1等」と格付
～JA能美 令和元年産大麦・初検査～

県内産大麦の刈取が5月25日(土)から始まり、6月14日(金)にJA能美西部ライスセンターにおいて、令和元年産大麦「ファイバースノウ」の初検査が県内トップを切って行われました。

JA能美の検査員により粒の形質や水分量等が調べられ、例年に比べて大粒傾向で粒ぞろいも良く、粒度構成が過去7年間で最も良いという結果になり、検査を受けた40トン全量が1等と格付けされました。



本年は冬の降雪が少なく、刈取時期も好天で、シーズンを通して天候に恵まれたため、収量も多く、品質についても良好となりました。

大麦は食物繊維が豊富な作物です。夏の健康管理に、麦茶や麦ごはん等、石川県産の大麦をぜひご賞味ください。



*大麦の品種「ファイバースノウ」は、麦ご飯用の押麦のほか、麦茶の原料として使用されます。





米穀園芸部・ 開発広報課

ツエーゲン金沢ホーム試合で県産農産物PR



河北潟小松菜や加賀太きゅうりPR & おにぎりの日 ～徳島ヴォルティス戦～

6月2日(日)の徳島ヴォルティス戦にて、河北潟小松菜や加賀太きゅうりのPR、そして「毎月2日はおにぎりの日」の活動の一環として、ひゃくまん穀を使用した(株)米心石川の新商品「源助大根たくあんマヨ」「福井梅」おにぎり360個の配布を行いました。

小松菜PRでは、河北潟の生産者の方々にご協力いただき、小松菜とストレートりんごジュースを使ったスムージーの試飲会を行いました。開始前からお客様からの関心が高く、開始直後には40名ほどの列ができるほどの人気で、「簡単に美味しく小松菜を味わえるのが良い」といった声が聞かれ、大盛況でした。またステージイベントのじゃんけん大会では、生産者の方に小松菜についてお話をいただき、賞品として小松菜を提供しました。



加賀太きゅうりをプレゼントする山本部長

加賀太きゅうりPRでは、味の素の丸鶏がらスープの素を使った簡単レシピの試食を行いました。

スープの素とごま油

であえるだけの手軽さにお客様からは「家でもやってみる」といった嬉しい声が多く聞かれました。ステージイベントでは、加賀太きゅうり生産者の方にPRいただき、会場を盛り上げました。



小松菜をPRする生産者の方々



おにぎりの日のようす

旬の県産すいかPR ～水戸ホーリーホック戦～

野菜の中で県内最大の生産量を誇る県産すいかの消費拡大を目的に、7月7日(日)の水戸ホーリーホック戦にて、県産すいかPRイベントを行いました。

約500名の方に県産すいかを味わっていただき、ツエーゲンサポーターからは「とても甘くて美味しい」、水戸ホーリーホックサポーターからは、「石川のすいかは初めて食べたが、歯触りが良いね」といった声をいただきました。試食配布の他にも、ステージイベントのじゃんけん大会等のイベントで合計10名の方にすいか1玉をプレゼントし、多くの方に県産すいかの美味しさをPRできました。



ゲンゾーもPR!



試食するツエーゲンサポーター

今後も県産農畜産物のPRを通して、ツエーゲン金沢を応援していきます。



AガイヤにおけるJA加工品等販促イベント

JA能登わかば

● 5月17日(金) ●

「中島菜菜めしの素」の試食を行いました。「菜めしの素」をごはんに混ぜ合わせたものを試食されたお客様からは「美味しくてごはんがすすむ」と大好評でした。



JA根上

● 5月24日(金) ●

ひやくまん穀を使用した3種類の「ごはんば〜が」(金沢カレー、蓮根ハンバーグ、ハント風)の試食を行いました。もちりとして食べごたえのあるお米と、具材に石川県産農畜産物や金沢のB級グルメを使い、ひとつひとつ手作りする「ごはんば〜が」は県内のみならず県外のお客様からも大好評でした。

小松菜

● 5月18日(土) ●

旬の河北潟小松菜を味わっていただく、生産者特製オリジナルスムージーの試飲を実施し、大好評でした。

★小松菜のグリーンスムージー★

【材料】 ●こまつな……………1/2袋 (80g)
●りんごジュース…500cc
●パイナップル……………一切れ (缶詰でもOK)
小松菜をざく切りにして、
材料をミキサーにかけるだけ♪



JA加賀 春ブロッコリー

● 5月31日(金) ●

旬の加賀産「春ブロッコリー」の試食を行いました。鮮やかな緑色で歯ごたえのあるブロッコリーは、多くの方が試食し、美味しいと大好評でした。



JA小松市 春トマト

● 6月7日(金) ●

旬の小松市産「春トマト」の試食を行いました。みずみずしくて、ほどよい酸味の春トマトは、美味しいと大好評でした。





JAはくい

● 6月14日(金) ●

JAはくいの「まるごとはとむぎ」の試飲と、はとむぎ化粧品類のおためしイベントを行いました。地元産のはとむぎの効能について興味を示すお客様も多く、大好評でした。



金沢すいか

● 6月29日(土) ●

旬の金沢すいかの試食販売を実施しました。試食されたお客様からは、「甘くてしゃきしゃきして美味しい」という声をたくさんいただきました。



JAおおぞら

● 7月1日(月) ●

能登野菜の一つ「ミニトマト」の試食販売を実施しました。お客様からは「ほどよい酸味で、粒も大きく美味しい」「能登野菜にミニトマトがあるなんて知らなかった」と大好評でした。

総務課

(有)たけもと農場 講話会

6月6日(木)、(有)たけもと農場の竹本彰吾さんを講師にお迎えし、県本部職員等約65名参加のもと、講話会を開催しました。この講話会は、他企業・他業種で活躍されている方の話を聞くことにより、新たな価値観や革新的な発想を得ることを目的としたものです。第一回目となる今回は、生産者と直接関わる機会が少ない部署で働く職員も、生産者の声を直接聞くことで、全農職員としての意識をさらに高めようと企画しました。



質疑応答のようす

講話では、竹本さんが就農を決めたきっかけや、(有)たけもと農場の経営継承、独創的な商品開発やスマート農業についてお話いただきました。竹本さんの「期待され、それに応える」という農業に対するスタンスや、「農業をなりたい職業ナンバーワンに」という目標は、全農職員の目指すべきものと通ずる点が多く、大変学びのある講話会となりました。

本会では、今後も様々な講話会や研修会を開催し、職員の意識、能力の向上に努めていきます。



(有)たけもと農場
竹本 彰吾さん

石川米の新品種「ひやくまん穀」でクッキング ～母の日ジュニア料理教室にて～



「ひやくまん穀」を使用したパエリアを作る子どもたち

生まで、保護者を含む約60名が参加しました。

まず初めに、米穀課の山本職員より「ひやくまん穀」のプロモーションムービーの上映と特長説明があり、その後参加者は「ひやくまん穀」を使ったパエリアとフルーツサラダを作りました。参加した子どもたちからは、「お米が大粒で、もちもちしていて美味しいね」という声が聞かれました。

本県では今後も新品種米のPRを通して、県産米の消費拡大に向けて様々な取組を行っていきます。

石川県の新しいお米「ひやくまん穀」を使用した料理教室が、5月12日(日)の母の日に青木クッキングスクール(金沢市長町)で開催されました。(協賛：米新品種「ひやくまん穀」普及推進委員会)

この教室は、母の日に「ありがとう」の言葉を添えて、県産米新品種「ひやくまん穀」を使った手作り料理をプレゼントしてもらおうと企画されたもので、「食」に対する関心が薄れてきていると言われる現代の子どもたちに、料理を通して作る喜びを知ってもらうことが目的となっています。当日は、園児から高校



大粒の「ひやくまん穀」で作ったパエリアは食べごたえ抜群



6/15(土)には、
「父の日ジュニア料理教室」が開かれ、
参加した子どもたちは
「ひやくまん穀」を使ったビビンバや
ホットクを作りました！



ひやくまん穀

ふっくら大粒、冷めても美味しい百満足の食べごたえ。

令和元年産
「ひやくまん穀」も
愛情込めて
育てています。





今どきのコンパクトな住まい

土地がない、住宅工事費が高い、年収が低い時代に最適な住まいをつくりました。延床面積 26.7 坪と超コンパクトに計画することでコストを削減し、間取りの工夫で面積以上の広さを感じられます。削減したコストは耐震や断熱性能に投資し、安全・安心で快適な暮らしを実現しました。

この魅力は体感してみないとわかりません。お客様のご理解により見学可能となっています。見学希望の方は弊社までご連絡下さい。



キッチン奥のパントリーは収納力抜群



ベンチ兼下足入れで土間もリビング化

木造 / 2階 / 新築 / 延べ床面積88.3㎡ (26.7坪) / Ua値0.42 (近似値)



吹抜けや窓の取り方の工夫で面積以上の広さを感じられる

新築・リフォームのご相談はJAホームまで

(株)JA建設エナジー 住宅課

TEL 076-240-5441 HP <http://www.jahome.jp/>

夏はやっぱり焼肉が食べたい！ 能登牛・能登豚のお弁当好評販売中☆



能登牛焼肉弁当

1,580円(税込)

能登牛の焼肉をご飯の上に敷き詰めた贅沢なお弁当です。

能登牛と能登豚のよくばり焼肉弁当

1,200円(税込)

能登牛の焼肉と能登豚の生姜焼きが一度に食べられる、よくばりなお弁当です。



毎月8日、18日、28日
8のつく日はおにぎり
120円、160円の
均一セール！

Beishin
おこめ
キッチン

Beishinおこめキッチン
金沢駅「あん」と店
TEL. 076-208-3119
営業時間 8:30~20:00



「つくる」と「たべる」のあいだに。——

株式会社 米心石川





JA SS

サマーキャンペーン 2019

レシート有効期間 2019年7月1日(月)～8月31日(土) 給油分

応募締切 2019年9月6日(金)

※当日消印有効

イベント期間中にガソリン・軽油50L分の
給油レシートを集めて応募!
抽選で豪華賞品をプレゼント!!

※合計50L以上で1口となります。

A
コース

(焼肉コース)



※写真はイメージです。

能登牛
焼肉
セット

100

(5,000円相当) ※肉匠Jade金澤
焼肉のタレ付き

名様

B
コース

(おでかけコース)

10L給油券

1,000

名様

応募方法

給油(ガソリン・軽油)レシート50L分(複数枚可)を専用封筒に入れ、A・Bいずれかの
コースを選択のうえ応募封筒に必要事項を記入し、店内に設置されている応募箱
もしくは郵送でご応募ください。

※当選発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。※当キャンペーンは景品表示法の規定範囲で行っています。
※コースの選択が無い場合はBコースでの応募とさせていただきます。



JA SS



JAグループ石川



夏だ!焼肉だ!!

能登牛を食べよう



肉匠

Jade

金澤



日替わりでその日の希少部位をご提供

能登牛特選三種盛り

3,900円(税別)~



その日の上物を厳選して盛合せ

赤身肉盛り【輝】 450g

8,000円(税別)

季節限定
メニュー

8月上旬より発売予定!
ルビーロマンリキュールとルビーロマン
1粒を使ったビアテイストのカクテルです。

Rubeerルビール



新
メニュー

高松ぶどう、紋平柿リキュールと
スパークリングワインを使用した
カクテルが新登場!

高松ぶどうロワイヤル、紋平柿ロワイヤル
各800円(税別)



ご予約、お問い合わせはこちらまで。
TEL:076-256-1129



私たち全農グループは、
**生産者と消費者を
安心で結ぶ懸け橋**
になります。

私たちは「安心」を3つの視点で考えます。

- 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。
- 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
- 地球の環境保全に積極的に取り組みます。

発行所/全国農業協同組合連合会 石川県本部
管理部 開発広報課

〒920-0383 金沢市古府1丁目220番地
TEL (076) 240-5371 FAX (076) 240-5319
<http://www.is.zennoh.or.jp>